

# 平成25年度 子育て支援・少子化対策重点事業

1. 保育サービスの充実  
子どもの居場所づくり
2. 地域力を活用したサポート事業
3. 母と子の健康づくり支援施策
4. 仕事と子育ての両立支援
5. とやま親学び推進事業
6. 結婚支援

拡

# 保育サービスの充実



## 病児・病後児保育

子どもが病気で、自宅での保育が困難な場合に、病院や保育所等で一時的に保育するほか、保育中に体調不良となった児童への緊急対応を実施

⑬ 7 → ⑳ 34 → ㉔ 76 → ㉟ 76か所

## 延長保育

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間を超えた保育を実施

⑬ 152 → ⑳ 203 → ㉔ 215 → ㉟ 216か所

## 休日保育

就労形態が多様化している中で、日曜日、国民の祝日等において、保育に欠ける児童に対する保育を実施

⑬ 15 → ⑳ 39 → ㉔ 55 → ㉟ 59か所

拡

# 子どもの居場所づくり

放課後等に安心して過ごせる子どもの遊び場、生活の場 等



## 放課後児童クラブ

運営団体	市町村等
開設場所	学校余裕教室、児童館等
開設日数	年間200日以上
対象児童	留守家庭の小学生 (概ね10歳未満)
世話人	放課後児童指導員

⑬ 156 → ⑳ 178 → ㉔ 211 → ㉟ 218か所

## とやまっ子さんさん広場

〔地域密着で柔軟な運営〕

運営団体	町内会等の地域住民団体
開設場所	地区集会所など身近な施設
開設日数	年間100日以上
対象児童	留守家庭を問わず幼児から小学生まで
世話人	地域住民、地域の高齢者 等

⑬ 5 → ⑳ 17 → ㉔ 23 → ㉟ 24か所

## 放課後子ども教室

運営団体	市町村
開設場所	学校余裕教室、公民館等
開設日数	年間平均40日程度
対象児童	希望する全ての小学生
世話人	安全管理員 学習アドバイザー コーディネーター

⑬ 93 → ⑳ 198 → ㉔ 194 → ㉟ 189教室

# 地域力を活用したサポート事業

## みんなで育てる 「とやまっ子みらいフェスタ」2013 開催

家族のふれあいや子育ての楽しさ素晴らしさを再認識する機会を設け、子育てしやすい環境づくりを推進するとともに、子育て支援活動を実施している子育てサークル間のネットワーク化を促進



### ■開催日及び場所

・平成25年9月7日(土) 黒部市総合体育センター

### ■内容

- ・県の子育て支援施策の紹介
- ・子育てサークルサミット(子育てサークル等の活動発表、ブース展示、パネル展示) など

## 新 児童健全育成シンポジウム開催

「親と子の育ちあい～地域の力が育てる元気なとやまっ子～」

地域のネットワークづくりと地域での子育て支援の活性化を図るため、シンポジウムを開催

### ■開催日及び場所

・平成25年8月11日(日) タワー111 スカイホールほか

### ■参加者

・一般県民、地域子育て支援関係者等 370人

### ■内容

- ・トークショー、基調講演、パネルディスカッション
- ・活動紹介(児童クラブ・母親クラブ・児童館の活動内容の展示、児童クラブによる遊びのコーナーなど)

## 子育てサポート活動支援事業

地域で子育てサポート活動を行う団体の活動を支援

### ■補助対象団体

子育てサークル、NPO法人、ボランティア団体

### ■対象となる活動

子育て家庭のニーズに応える先駆的な子育てサポート活動

### ■補助率・補助額

事業に要する経費の1/2

(1年目は上限10万円、2・3年目は上限5万円)

## 子育てシニアサポート事業

子育て支援活動に意欲のある方を「子育てシニアサポーター」として登録し、ボランティア活動に参加

### ■活動場所

保育所、幼稚園、放課後児童クラブなど

### ■活動内容

掃除、園芸、保育活動の補助、知識・技能を生かした活動、各種行事への参加・手伝いなど



## 新 一緒に子育て！パパの育児スタート支援事業

子育て支援センター、保育所が行う父親向け育児講座等の開催を支援

### ■事業内容

子育て支援センター等で、地域の親子等を対象に、土日祝日等を実施する父親向け育児講座等の開催経費を助成

### ■補助率・補助額

県1/2、市町村1/2  
(上限10万円)





平成25年度

～安全で安心な  
妊娠・出産のために～

# 富山県母と子の健康づくり支援施策

## 1 周産期保健医療対策



### ◆ 周産期母子医療センターの医療体制整備

- ・核となる総合周産期母子医療センター(県立中央病院) NICU、MFICUの運営と小児外科(H24.4診療開設)との連携推進

### ◆ 周産期医療情報センター ホームページ開設(H25.3月)

- ・地域周産期母子医療センターの運営費補助

### ◆ 周産期地域連携ネットワーク事業

- ・周産期医療施設と厚生センターや市町村の母子保健事業との連携強化

### ◆ 周産期死亡等改善対策事業

- ・周産期死亡の改善策検討会、関係者講習



## 3 母と子の健康管理への支援

### ◆ 産婦健康診査事業

産婦健康診査(出産時の異常妊婦)に対する補助

### ◆ 妊産婦医療費助成・乳幼児医療費助成

市町村が実施する医療費助成に対する補助

### ◆ タンテムマス法新生児マス・スクリーニング

先天性代謝異常の新しい検査方法の導入

### ◆ 産後うつケア推進事業

普及啓発、相談支援体制の充実



## 2 安全・安心な妊娠・出産支援体制の整備

### ◆ 妊娠・出産サポート事業

- ・妊娠・出産悩みほっとライン
- ・妊娠や女性の健康情報、相談窓口掲載のホームページ



### ◆ 妊娠サポートブック作成・配布

- ・マタニティ・サポートダイアリー 1万部

### ◆ 女性の健康とライフバランス啓発事業

- ・職場の健康管理者や若い女性への啓発普及
- ・女性の健康情報リーフレットの配布

## 4 不妊対策強化推進事業

### ◆ 不妊専門相談センター

- ・不妊についての相談・啓発普及(電話、面接、グループサポート、教室)
- ・不妊専門相談  
専門医師による面接相談 月1回(予約制)  
リーフレットによる啓発普及  
支援者の相談スキル向上研修



### ◆ 不妊治療費助成

- ・保険適用外の特定不妊治療費の一部を助成  
年間45万円まで(15万円(一部の治療は7.5万円)×3回)



# 仕事と子育ての両立支援

## 職場環境の整備を支援

### ・仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業

H21.6 子育て支援・少子化対策条例制定  
法を上回る51~100人規模の企業にも計画策定を義務付(H23.4~)

- 一般事業主行動計画策定状況 ⑳1,587社
  - 101人以上 508社／514社(98.8%)
  - 100人以下 1,079社／約13,970社(7.7%)  
うち 51人以上100人以下 474社／482社(98.3%)

⑰142社→  
⑱863社→  
⑳1,587社

### ○行動計画の内容の充実への支援

企業訪問 のべ218社(㉕予定)



### ○「元気とやま！子育て応援企業」への登録促進

企業が県のHPで、経営トップの子育て応援宣言や一般事業主行動計画の内容等を登録・公表し、子育て支援に取り組むことを内外にPR

登録企業に対する入札参加資格の優遇措置

### ・事業所内保育施設の設置運営に対する助成

設置数 ⑰27→45(H25.7)

### ・仕事と子育て両立支援企業表彰

⑰⑱5社、⑲⑳7社、㉑~㉓8社、㉔11社

## 普及啓発

### ・仕事と子育て両立支援セミナーの開催

㉕ 8月29日(木)開催

### 【新】仕事と生活の調和推進事業

ワーク・ライフ・バランスに関する中小企業の管理者向け研修会等の開催

### 【拡】とやまイクメン・カジダン応援プロジェクト事業

男性の育児・家事の参加の意義やノウハウなどの普及啓発等を実施

㉔イクメン・カジダンフォトコンテストの実施等  
応募総数 266作品



## 就業支援

### 【拡】ママたちの再チャレンジ応援塾事業

再就職を目指す女性の多様なニーズに応じて2期の塾を開催

㉕前期修了者数 29名

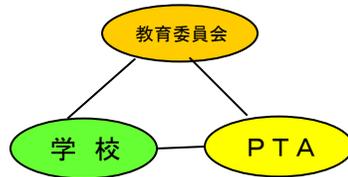
# 拡 とやま親学び推進事業



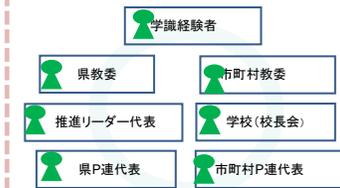
## 親学び推進協議会設置事業

### ○親学び推進協議会の設置

- ・構成：学識経験者、校長会、県・市町村P連、県・市町村教委、推進リーダー代表等 40名程度
- ・親学び推進協議会の開催(年3回)
  - ・課題や情報の共有
  - ・家庭の教育力向上への推進方策の検討



### 親学び推進協議会



### ○推進リーダーの養成と配置

- ・推進リーダーとは：
  - 親学びの推進役として、学校での親学び講座の運営・指導、新たな進行役の発掘と指導等を行う
- ・養成：推進リーダー養成講座の開催
- ・配置：県内各中学校区 100名程度

## 親学び普及拡大事業

- ・親学びノート改訂版の増刷 40,000部
- ・親学びプログラムの紙芝居化
- ・親学びPR活動、ミニ講座
- ・メディアを活用した普及



親学びプログラム



親学びノート



親学び紙芝居

## 親学び企業内啓発講座

企業と連携して家庭教育講座を開催

H25:10講座程度開催



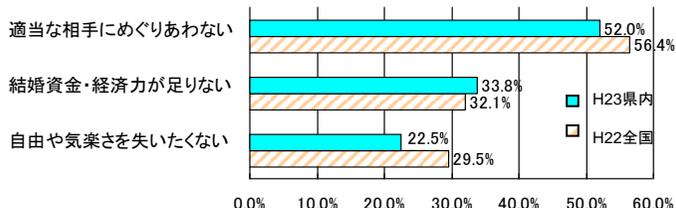
# 結婚支援

## 未婚化・晩婚化の背景・要因

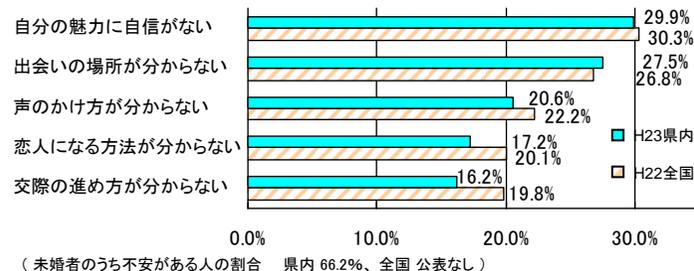
### ■意識調査結果（H23. 12月 知事政策局実施）

○将来結婚したいか ⇒ 結婚したい  
 県内：①9 77.7% → ②3 90.2%、 全国：②2 86.0%

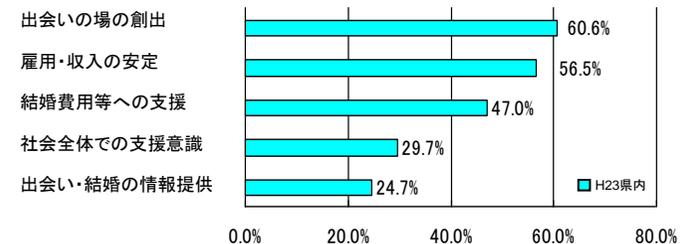
○結婚していない理由



○異性と交際する上での不安



○取り組んでほしい結婚支援活動



〔県や市町村で取り組んでほしい ①9 46.3% → ②3 77.2%〕  
 〔民間団体で取り組んでほしい ①9 調査なし → ②3 76.9%〕

## 平成25年度の結婚支援に係る施策

### 出会いの場の創出

**拡** とやまで愛(出会い)サポート事業 【児青:5,000千円】

- ・結婚相談ネットワーク事業  
 出会いサポーター・コーディネーターによる結婚相談活動  
 コーディネーターによるアドバイス  
 成婚サポーターへの感謝状贈呈

**新** 市町村との交流促進事業

出会いサポーターと婚活支援事業実施市(南砺市・小矢部市)の結婚支援事業サポーターとの交流、情報交換の促進

・イベント情報提供事業

男女の出会いの場を提供するイベント等の情報発信 (HP、メールマガジンの配信)

・とやま縁結び応援事業 【児青:5,000千円】

NPO等が実施する出会いイベント事業に対する助成

### スキルアップ

**拡** マリッジ・アカデミーとやま開催事業 【知政:3,000千円】

結婚を希望する男女を対象としたコミュニケーション能力向上等のセミナーを実施 (富山・高岡2会場、より実践的な講座)

### 気運醸成

**新** ハッピー・ファミリー・キャンペーン事業

～家族になりました2013～

【知政:30,000千円】

結婚・子育てに前向きになるよう家族になる喜びをTVCMや番組コーナー等で伝えるキャンペーンを実施